

明治工芸

すげー！
かわいー！



2016 11・12 sat

Meiji Kogei:
Amazing Japanese Art

12・25 sun

開館時間：午前10時～午後6時（入館は午後5時半まで） 休館日：毎週月曜日（祝日の場合は、翌火曜日）
主催：細見美術館 朝日新聞社 協力：あいおいニッセイ同和損保 日本航空 企画協力：東京藝術大学
入館料：一般 1,300 円（1,200 円） 大学生・高校生 800 円（700 円） 中学生・小学生 無料 ※（ ）内は 20 名以上の団体料金
会場：細見美術館 京都市左京区岡崎最勝寺町 6-3 TEL.075-752-5555 <http://www.emuseum.or.jp>

ご優待
一般 1,300 円→1,200 円
学生 800 円→700 円
本紙にて 4 名様まで 100 円引。

（上）：《自在龍》宗義（左中）：《狸置物》大島如雲（左下）：《鳳凰》好山（右下）：《花鳥文花瓶》安藤重兵衛（右中）：《自在蛇》宗義

「自在置物」が20点以上登場！驚きの作品がいっぱいです。

写実の追求——まるで本物のように——

【自在置物とは?】

鉄や銀で、龍、蛇、昆虫などを写実的に作り、しかもその生物が本来的に動かせる機能まで再現した置物。例えば蛇は、くねくねと移動するような姿からとぐろを巻いた状態まで、自由自在に形を変えることができます。

誰もが驚く超絶技巧から、目利きも思わすうなる精粹の逸品まで。職人の技が光ります。

驚きの明治工芸

細密、写実的な表現で近年人気の高い明治時代を中心とした日本の工芸作品。この「明治工芸」の一大コレクションが台湾にあることはあまり知られていません。しかもこれらの作品は、すべてひとりのコレクターが収集したもの。この「宋培安コレクション」から100件以上もの名品を、日本で初めてまとめて紹介します。全長3メートルもある世界最大の龍の「自在置物」、「ピロッド友禅」をはじめ、漆工、金工、彫刻など多彩な作品ひとつひとつが魅力を放つ、すごい！びっくり！かわいい！驚きがいっぱいの展示会です。展示替えあり。

Meiji Kogei:
Amazing Japanese Art



5:《梅竹文酒罌器》加納夏雄 6:《色絵金彩鴛鴦(おしどり)置物》宮川香山 7:《三猿根付》小林盛良 8:《自在伊勢海老》守由 9:《葉上蛙》宮本理三郎

写真撮影、可能!

*撮影は個人でのご利用目的に限ります。*一部撮影できない作品もあります。
*一脚、三脚、自撮り棒およびフラッシュの使用はできません。
*まわりのお客様のご迷惑にならないようご配慮をお願いします。

ポーズ替え、あり!

*一部の自在置物は、ポーズ替えを行います。
*ポーズ替えの日程については、ホームページ等でご確認ください。

会期中のイベント

詳しくはホームページをご覧ください。

アートサロン~茶会編~

12月3日(土) 亭主/解説:原田一敏氏(東京藝術大学大学美術館教授)
※事前申込制・有料

ギャラリートーク

12月4日(日) 13:30~ 講師:原田一敏氏(東京藝術大学大学美術館教授)
※聴講無料 ただし、別途入館料が必要です。

細見美術館

http://www.emuseum.or.jp

次回展予告

「琳派展19 鈴木其一 江戸琳派の旗手」
2017年1月3日(火)~2月19日(日)

年末年始休館:2016年12月26日(月)~2017年1月2日(月)



●市バス「東山二条・岡崎公園口」下車、徒歩3分。
●市バス「岡崎公園 美術館・平安神宮前」下車、徒歩5分。
●地下鉄東西線「東山」駅下車、徒歩10分。
ご来館には公共交通機関をご利用下さい。